

平成30年度事業評価

# 課別評価シート

【福祉部 介護保険課】

[高齢者福祉]

このシートでは、基本構想の実現に向けて、各課が目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

《検討の視点》

課題の洗い出し

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度  
(事業実績の推移)
- 左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方  
(例) ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付  
・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮  
・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
  - 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
  - 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
  - 新規事業の必要性
  - 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分
- 【方向性の類型】
- 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの
  - 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの
  - 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの
  - 終了確定 → 事業が既に終了した、または終了が確定しているもの

## 【高齢者福祉】

- |                                |     |
|--------------------------------|-----|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧              | P.2 |
| 2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.3 |
| 3 中間アウトカム (D) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.5 |

# 1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【福祉部 介護保険課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。  
基本構想の【高齢者福祉】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	<b>2-1 高齢者福祉</b>
将来像	<b>歳を重ねても、いきいきと自分らしく暮らせるまち</b>

**中間アウトカム (A)**

高齢者が、個々の状況に応じた、暮らしやすい環境で生活している

**中間アウトカム (D)**

高齢者が、切れ目のない医療・介護サービスを受けている

基本構想実施計画事業	
① 地域密着型サービス施設整備費補助	介護保険
② 介護人材確保・定着等支援事業	再掲 介護保険
民間事業者による高齢者施設の整備	福祉政策
旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	福祉政策
文京すまいるプロジェクトの推進	福祉政策
特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷の大規模改修	福祉政策
元気高齢者が活躍！介護施設ワークサポート事業	再掲 高齢福祉
バリアフリー基本構想の推進	再掲 都市計画
バリアフリーの道づくり	再掲 道路

基本構想実施計画事業	
① 介護人材確保・定着等支援事業	介護保険
地域包括支援センター(高齢者あんしん相談センター)の充実	高齢福祉
医療と介護の連携強化	高齢福祉他
地域包括ケア推進委員会の運営	高齢福祉
地域医療連携	再掲 健康推進
在宅療養者等歯科訪問健診事業	再掲 健康推進

## 2 中間アウトカム(A)に関する事業の実施状況と自己評価

【福祉部 介護保険課】

【高齢者福祉】の中間アウトカム(A)に紐づく基本構想実施計画事業（介護保険課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

**中間アウトカム(A) 高齢者が、個々の状況に応じた、暮らしやすい環境で生活している**

### (1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	地域密着型サービス施設整備費補助		介護を必要とする高齢者のニーズに合った施設整備が進んでいる				
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	地域密着型サービス施設整備	施設数(定員)	1(17)			1(17)	8(174)
	事業費(千円)		96,866				
	行政コスト(千円)		117,530				
	所要人員		3,563				
進捗の課題	有	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	公有地以外での地域密着型サービス施設の整備が進んでいません。民有地での整備が進む施策を検討します。				

②	介護人材確保・定着等支援事業	区内介護サービス事業所の人材が確保され、定着している
※「2-1 高齢者福祉」の「中間アウトカム(D)」に実施状況が記載されます。		

No.	事業名	事業目的
他課	民間事業者による高齢者施設の整備	介護を必要とする高齢者のニーズに合った施設整備が進んでいる
他課	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	安心して施設を利用することができる
他課	文京すまいるプロジェクトの推進	住宅の確保に配慮を要する高齢者等に対し、住まいが確保され、住まい方の支援が行なわれている
他課	特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷の大規模改修	安心して施設を利用することができる
他課	元気高齢者が活躍！介護施設ワークサポート事業	介護人材不足を側面的に補完している
他課	バリアフリー基本構想の推進	ハードとソフトの両面から、区全体のバリアフリー化が進められている
他課	バリアフリーの道づくり	区道のバリアフリー化が進められている

## (2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

<b>中間アウトカム (A)</b>	<b>高齢者が、個々の状況に応じた、暮らしやすい環境で生活している</b>
課題等を有する計画事業の有無	<b>有</b>

事業名 及び 事業目的	地域密着型サービス施設整備費補助	方向性 の類型	<b>【改善・見直し】</b>
	介護を必要とする高齢者のニーズに合った施設整備が進んでいる		
課題及び 方向性	民間事業者による土地購入が困難なため、公有地以外での整備が進んでいません。 事業者が参入しやすい誘導施策等をさらに検討する必要があります。		

### 3 中間アウトカム (D) に関する事業の実施状況と自己評価

【福祉部 介護保険課】

【高齢者福祉】の中間アウトカム(D)に紐づく基本構想実施計画事業（介護保険課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

**中間アウトカム (D)**      **高齢者が、切れ目のない医療・介護サービスを受けている**

#### (1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	介護人材確保・定着等支援事業		区内介護サービス事業所の人材が確保され、定着している				
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	住宅費補助事業	人	51			51	170
	中学生等向け介護職紹介冊子の配布	人	1,191			1,191	2,700
事業費(千円)			4,928				
行政コスト(千円)			11,452				
所要人員			0.896				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名		事業目的				
他課	地域包括支援センター(高齢者あんしん相談センター)の充実		個々の状況に合った適切なサービスにつながっている				
他課	医療と介護の連携強化		地域の医療関係者と介護サービス事業者等が効果的に連携し、在宅療養を支援している				
他課	地域包括ケア推進委員会の運営		地域の実情を的確に捉えた事業構築が図られている				
他課	地域医療連携		地域の医療機関が効果的に連携し、在宅療養を支援している				
他課	在宅療養者等歯科訪問健診事業		在宅歯科診療が推進され、かかりつけ歯科医が定着している				

#### (2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

**中間アウトカム (D)**      **高齢者が、切れ目のない医療・介護サービスを受けている**

課題等を有する計画事業の有無      **無**

## 評価実施のチェックリスト

以下の各項目は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

### 【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

### 【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分